

HIRAGANA Memory Hint

KATAKANA Memory Hint の活用



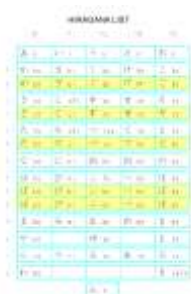
外交官・公務員日本語研修では、HIRAGANA Memory HintとKATAKANA Memory Hintを文字学習に活用しています。ここではその実践例についてご紹介します。

外交官・公務員日本語研修は主に職務に役立つ日本語を学ぶことを目的とする8か月の研修で、参加者は**ゼロから**日本語の勉強を始めます。

研修参加者は来日直後に**ひらがなチェックテスト**を受験するため、来日前のひらがな学習が求められます。

ひらがな学習支援用に、以下のプリキットを来日2か月前に送付しています。

- ・ ひらがな・カタカナリスト
- ・ ひらがなワークシート
- ・ まるごと+使い方（かな学習方法案内）
- ・ HIRAGANA/KATAKANA Memory Hint 案内



最近、スマートフォンの普及の影響で、**HIRAGANA Memory Hint**を使って、来日前にひらがなを学習している参加者が増えています。

一方で、研修参加者の中には、時間がなくてひらがな学習ができなかった者や、案内だけではアプリの使い方がわからない者もいます。

そのため、研修では最初の **ICT** (Information and Communication Technology) の授業で、HIRAGANA Memory Hint、KATAKANA Memory Hint を使用した文字学習を行っています。授業例を以下に紹介します。

- 1) スマートフォンの画面をプロジェクターで映して操作方法を説明
- 2) 実際に自分のスマートフォンやタブレットを使って練習
- 3) クイズを使ってタイムトライアルなどのアクティビティ
- 4) アプリを使用してみたフィードバックの共有



参加者からは文字学習の負担が減って、学習するのが楽しくなったという声も聞かれます。特に、HIRAGANA/KATAKANA の連想イラストとクイズは大人気です。



実際に使ってみることで、短時間に簡単に学習できることがわかり、効果も実感できます。また、休憩時間や寝る前など、すきま時間に学習できることなどを話し合うと学習意欲が高まります。

また、既にひらがなの学習を終えた人は KATAKANA Memory Hint を使用したカタカナ学習に進みます。スマートフォンを持っていない参加者には PC を使ったまごこと+の学習方法を紹介しています。

授業と一緒に練習することで、より利用率が上がり、自律学習につなげることができます。ひらがな、カタカナの定着率も上がり、意欲的な参加者の中には KANJI Memory Hint を使用して、漢字学習も始める人もいます。

みなさんもぜひご活用ください。